


文字付き電話 導入と操作の手引き

実証実験期間 2019年6月1日～9月30日

- 1 文字付き電話とは
 - 1.1 電話でやりとりされる音声、文字として画面に表示されます。
 - 1.2 Android のバージョン6以上で使用できますが、すべての機種で実行を確認したわけではありません。
 - 1.3 電話の機能のすべてを使用できるわけではありません。また、このアプリをインストールすると、スマホが標準で持っている電話は使用できなくなります。
 - 1.4 アプリの終了時に5問のアンケートに答えていただきます。
 - 1.5 文字化の準備中、あるいはアンケートにお答えいただいている時などに着信があると、その着信はすぐに切断されます。(4.3を参照してください)
 - 1.6 Android がロックされている時に着信があると、着信音はします。ロックは一時的に解除され、着信画面が表示されますが、着信に応答しますとまたロック画面に戻ります。手動でロックを解除してください。(バージョン9の時) ただし、Android のバージョンや機種により動きが異なる可能性があります。画面オフだけの時は、画面は表示されます。
 - 1.7 利用するためには、登録が必要です。この資料をお持ちの方はすでに登録済みと思いますが、ご不明な点は事務局にご連絡ください。(jsssho@zennancho.or.jp)
 - 1.8 また、電話の相手の音声を拾うため、イヤホンマイクジャックに、配布されるイヤホンマイクアダプターとイヤホンマイクをさして使用してください。3.5 ミリ4または5極のイヤホンジャックがなく USB-C だけの機種の場合、USB-C にさして使用する二股の一方がイヤホンマイクジャックになっているケーブルをご使用ください。
 - 1.9 文字化するためには、インターネットの接続が必要です。Wifi を使用するかまたはモバイルデータ通信を ON にしてください。
 - 1.10 2019年10月1日以降は使用できなくなります。必ずアンインストールしてください。

- 2 文字付き電話アプリの導入
 - 2.1 この過程は、機種により、また同一機種でも設定環境により異なる場合があります。
 - 2.2 スマホのブラウザーを立ち上げて、<http://180.42.102.109/si-com/> にアクセスしてください。下記左端のような表示がされます。右のQRコードからもアクセスできます。
 - 2.3 アイコンをタップしてください。
 - 2.4 「ダウンロードしています」の表示後しばらくすると左から二つ目のように「ダウンロードしました」のメッセージが出ますので、「開く」をタップしてください。画面が、三番目のようになります。
 - 2.5 「インストール」をタップしてください。

2.6 「最後に右のような画面になります。」



2.7 完了するとホーム画面に「文字付き電話」の右のようなアイコンが登録されます。



文字付き電話

2.8 このアプリは、「提供もと不明のアプリ」として認識されます。設定により、「提供もと不明のアプリの導入を許可する」必要がある場合があります。

<https://qiita.com/gumby/items/9e1431b73bdb6b0684d8> などを参考にしてください。

3 文字付き電話で発信するとき

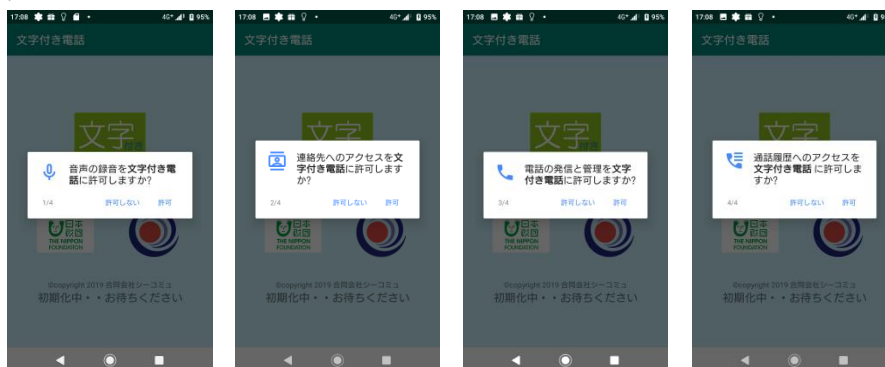
3.1 文字付き電話の利用には、イヤホンマイクジャックに、配布されるイヤホンマイクアダプターとイヤホンマイクをさして使用してください。(アダプターの形状は何種類かあります。またイヤホンマイクと一体になっているものもあります。) 音声を聞かない場合でもイヤホンマイクアダプターは必ずさしてください。さし込みが十分でないと文字化されない場合がありますのでご注意ください。

3.2 文字付き電話のアイコンです。これをタップして開始してください。




文字付き電話



3.3 初めての起動時に、使用機能の許可を求めてきますので、すべて許可してください。Android のバージョンにより多少異なります。下記はバージョン9での例です。



- 3.4 アイコンをタップして「文字付き電話」を開始するとロゴ画面が数秒表示され、次の(3.5)電話発信の画面になります。使用登録が済んでいないと右側の画面になり、次に進めません。その場合は「終了」ボタンで終わらせてください。この場合、電話機能は使用できなくなるので、文字付き電話をアンインストール後、事務局にご連絡ください。事務局で電話番号の登録が完了したら、再度インストールをお願いします。




- 3.5 電話番号が登録されていることが確認されると、右のような画面になります。電話番号を入力して電話を掛けるときは、この画面から行います。番号入力後を押してください。文字化の準備ができると発信します。文字化の準備には多少時間がかかる場合があります。

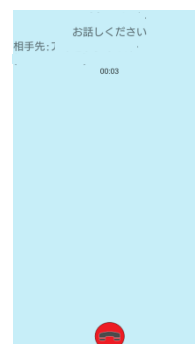
 は、電話帳（スマホの標準画面）、
 は、通話履歴になります。



- 3.6 最初の発信時に、このアプリを標準の電話アプリにすることを許可を求められます。これは一度限りです。



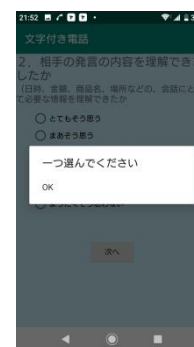
- 3.7 電話が発信されると画面が右のような文字表示画面に代わります。相手先の声も自分の声も文字化され、上から下に表示されていきます。相手先の行には、電話帳に登録してあるお名前が、その下の行には電話番号が表示されます。通話が終わりましたら、文字表示画面のを押してください。アンケート入力画面に移ります。このキーを押すことにより電話は切断されます。また、電話の相手が切断すると、このアプリも終了し、アンケート画面に移行します。ただし、電話の接続がなかった時はアンケートの入力表示はされません。





- 3.8 アンケートは5面あります。必ず最後までアンケートに答えてください。第5面にある「終了」ボタンをタップすれば終了します。アンケートの表示前と終了後に、多少時間がかかることがあります。



- 3.9 アンケートの回答を選ばないと右のようなメッセージが表示されます。「ok」を押し、回答を選んでから次に進んでください。



4 着信時

- 4.1 着信時は初めに 3.4 の初期画面が表示されます。初期化が終わると右のような画面が表示されます。着信を受けるときは  拒否するときは  を押してください。それ以降は、3.7 以降と同じになります。
- 4.2 伝言メモなどが設定されている場合、一定時間着信に反応しないと自動的に電話は接続されますが、アプリ上の画面は「着信中」表示のままになります。この時は、「応答」ボタンは機能しません。終了ボタンを押すか、相手が終了するのを待ってください。
- 4.3 文字付き電話のアプリを実行している時に（通話以外にも電話をかける前やアンケートに回答中など）着信があると、その着信はすぐに切断されます。この場合、文字付き電話が終了した時点で、着信があったことを知らせる右のような画面が2秒ほど表示されます。この場合、切断された着信は、通話履歴に「拒否」として登録されています。



5 アプリケーションのアンインストール

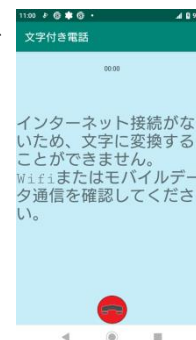
- 5.1 このアプリケーションを削除するには、システムの「設定」から「アプリ」（あるいは「アプリと通知」など）を選択し、「文字付き電話」を選択します。表示された画面にある「アンインストール」を選択し、表示されたダイアログで、「OK」を選んでください。また、機種によってはアプリのアイコンを長押しし、表示された中のアンインストールをタップすることによりアンインストールできるものもあります（右図）。



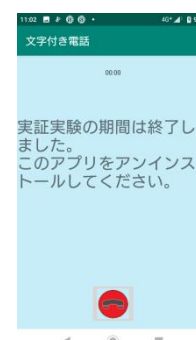
6 その他の注意

- 6.1 音声の文字化は24時間使用可能ですが、時間帯により方法が変わる場合があります。
- 6.2 文字化の最中に通信エラーが起こると、一度電話を終了させることとなります。
- 6.3 通話の開始時に特に相手先にメッセージは流れません。電話の相手にご自分で「音声の文字化を使用しているため、丁寧にお話しただくようお願いいたします。」などとお伝えください。
- 6.4 スマホが持っている標準電話のアイコンをタップして発信はしないでください。
- 6.5 110、118、119の緊急電話の場合、文字化はしません。
- 6.6 現在のバージョンでは、プッシュダイアルによる自動音声応答機能は使用できません。相手先によっては音声を最後まで聞いたときに番号が選択されていないとオペレータにつながります。

- 6.7 インターネットの接続がない場合は、右のような画面が出ますが、通話は可能です。



- 6.8 2019年10月1日以降は右のような画面が表示され、文字化はされませんが、通話はできます。しかし、アプリケーションは必ずアンインストールしてください。



お問い合わせ先： jissho@zennancho.or.jp